

分科会からの報告

「広報」

代表者 テーマは、「小型家電回収ボックスをどのようにしてPRしていこう。」ということに絞りました。

施策としましては、手作りのチラシを作っていこうということになった。既にごみ収集日程表に書いてあるとの意見もありましたが、見た人がいない。冷蔵庫には、ごみ収集日程表の表紙が貼ってあって、見ても他のものがいっぱい書いてあって目が見えない。

小型家電に絞った手作りのチラシを作って、方法としては、自治会の回覧等ということになって、自治会の回覧は一杯あって、スピーディに回すことが優先されてあまり中を見ない。回覧の一番上に置いてもらって字を大きくして見なくても目に着くようにする。こういう工夫をする。

自治会の掲示板に掲示していく。

商工会にも広報があるのでそこに載せていこう。

すぐできることからやっていく。

今は、6ヶ所に小型家電回収ボックスを設置しているが、行政では増やしていこうと検討しているが、待ってられないので、第1ステップは、この6ヶ所でのチラシをつくる。

公民館に置くとかスーパーに置く時は、管理面で具体的な制約があるが、「公民館に置く場合は、こういう制約があります。これを守る公民館は手を挙げてください。」「スーパーで手を上げてください。」ということで行政を進めていただきたい。

このチームは、小型家電に絞って広報をしていこうということになりました。

「懇談会」

代表者 昨年度自治会との懇談会を何カ所か行いました。寿大学での懇談会も実施いたしました。市民の年代層もいろいろありますので、それぞれの一方向だけでの懇談会ではなくてそれぞれの年代層にアピールできるような様々なツールを使って実施していくべきだ。という意見がでました。

今年度につきましては、みっきランドでシールアンケートをすとか、育児ネットさんとの懇談会をすとか、実施に向けた調整をすとかお話しをいただきましたので、次回の会議までに実施が決まった場合については、事務局から連絡をしていただきますので、参加できる委員の方はよろしく願います。自治会懇談会につきましては、各自治会で懇談会をしていただいてもまだ会員さんのほうまで浸透していないのではないかとのご意見をいた

できましたので、そのへんについても今後実施していただく自治会さんについて事前の打ち合わせの際にそのあたりも含めて、どういうメンバーに出ただけなのかというようなことも打合せをした上で実施したほうが良いという意見になりました。

今年度については、自治会懇談会が実施できていませんので、各地区におかれまして、今年度懇談会を実施していただける自治会をあたっていただいた上、次回の会議が10月10日の予定ですので、各地区で懇談会を実施していただける自治会を1カ所か2カ所か出来るだけお願いしたいということで、ご協力いただける自治会について10月10日までにご報告いただきたいと思います。

生駒市の職員さんの中でも若い世代の方は、たくさんおられますので、若い世代の方にボランティアとしてこういう広報にご参加いただけないのかとのご意見も出ております。

行政としてこのごみ減量に取り組んでいただくべき課題は、いくつか提示されましたが、行政として取り組んでいただく課題で、問題は行政にお預けするとして、私達は、市民として何ができるかという立場で今後も活動していきたいと思っております。

この懇談会において、今まで質問事項等は出てきたので大体見えてきておりますので、そちらのほうについては、最初の説明の部分でカバーできるころはあるのではないかと思いますので、今年度どういう点をアピールしていくべきかという点、先程の小型家電の話もありますが、ある程度ポイントを絞った上で懇談会を実施しようという話が出ておりました。

後はいろんな意見が出ておりましたけれど、今後それらを参考に懇談会を実施していきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

「キエーロ」

代表者 キエーロを普及させるにはどうしたら良いかということで、それに絞って討議いたしました。とにかく、知っている人を増やさなくてはならない。それが大前提で、その為には、今やっている講習会とか、実際に使っている人の話を聞くなどいろいろあったんですが、大きく4つのことに絞って提案ができました。

1つ目は、キエーロの製作を現在、小学生とか一般市民を募集しておりますが、それに併せて、自治会単位でやればどうか、懇談会をやった自治会を中心にはじめて、そこでキエーロの製作講座をしてはどうでしょうかということ。

2つ目は、広報に実際に使用している人の体験談を載せてもらう。こういうふうな使い方をしていきます。これくらい消えますと広報に写真入りで載せてもらう。みんなに知って貰う大きなツールになると思います。

3つ目は、経済効果をわかるようにしてはどうかということ。プランタータイプで参加費を500円取っていますが、500円のもとを取ろうと思ったら、例えば2ヶ月でゴミ袋がこれだけ減って、500円浮きますよと、2ヶ月では無理かもしれませんが、計算上大体は出ますので、そういったことも含めて経済効果がわかるような取り組みをしたらどうでしょうかということ。

4つ目は、小学生や一般の応募の方から、使用後のレポートをもらおうとしています。そのレポートを活用、単に市民会議に持って来てこんなのがありましたと見せたり、いこま博に並べるだけでなく、もっと活用できることは無いのか。具体的にどうしたら良いとかの結論には達していませんが、例えば、1年間の工夫、作品をまとめて冊子を作り、応募いただいた小学校に配るとか、自治会に配るとか、キエーロを普及させるために知ってもらうという効果があるのではないかとということで、グループでの話は終わりました。

座長 ありがとうございます。それぞれ少人数で話すより具体的な討議をされたんだと思います。今後、今出た貴重な意見、さらに絞って、いっぺんにあれこれできないと思いますので、さらに絞ってやっていくとか、複数出来るのがいんですが、出来る所から、出来る所からというのは、ノーハウの部分もありますし、経済的な問題もありますので、いろいろな問題を絡めて、出来る所からやっていくことが重要ではないかと思います。
今日出た案件は、議事録を集めて、次の会議で展開していく方法を検討していきたいと思います。

参加者 細かい意見もいっぱい出たんですが、その他にも、市の窓口に来られた方にPRする方法はないのかとか、生ゴミ処理については、自治会懇談会で様々な質問が出たときに市としてきちんと答えられるようにしておいてほしいとか、いろんな意見が出たんですが、懇談会前に検討しておかなければならない部分はあるかと思います。こういう形で分かれて話をするのも有効であったと思いますので、また今後の会議の運営についてもお考えいただけたらと思います。

座長 ありがとうございます。時間の関係もありますので、今回のまとめとその他に関しましては、次回に繰り越したいと思います。
ありがとうございました。今後ともよろしくお願いします。